

小倉 擬百人一首

猿丸大夫

奥山可

あみこけ

ちのゝ 藤の

とをきく

とたを

秋

あけ

曾我箱丸

箱丸八母のそとひ  
 赤木造の短か  
 初て対面をう  
 引出物とを其時僅ハ  
 心中小思ひハ父の怨已成人  
 走るあふバ一万との心をあはせ  
 怨を討ちと遠下山平  
 況も小艱苦後裾野小奉  
 望を達一英名をとろくま



一百万齋  
 國廿方画

彫竹

五  
 三  
 五  
 三  
 五







xrite ColorChecker® Color Rendition Chart